

ワークショップの感想をご紹介します！！



皆さんが西信達の小中学校についての熱い思いを語っておられるのを聞いて、すごく刺激を受け、新しい義務教育学校について考えていこうという気持ちがさらに強まりました。子どもたちの幸せを考え、良い学校をつくることができたらいいなと思いました。



今回は、小中学校や大学にお子さんがある方達が同じテーブルにいらしゃったので、保護者視点のリアルな意見が出て良かったです。ぜひ、他の地域にはない素晴らしい学校を作っていただきたいと思いました。

第3回ワークショップ

第3回テーマ 「地域と学校について」

日時：2023年9月21日（木）18：30～（2時間ほどを予定しています。）
会場：西信達公民館 多目的ホール
参加定員：30名程度

ワークショップ
参加申込 QR コード



次回の意見交換・検討内容

- ・地域住民と新しい義務教育学校の関わりについて
- ・新しい学校に複合化してほしい施設・機能について
- ・子どもたちと地域の安全・安心のこと
- ・西信達小学校の跡地の有効活用のアイデアについて
- ・西信達地区住民の子どもたちへの思いや地域に対する愛着や関心を深めることができる学校について

第3回は「地域と学校について」というテーマで、西信達地区ワークショップを開催します。西信達地区の皆さまの地域と学校への意見や思いをお聞かせください！



泉南市マスコットキャラクター
せんくまじきう
「泉南熊寺郎」 “せんくま”

参加申込は上記 QR コードを読み込んでいただき、Google フォームにて必要事項を入力してお申込みください。なお、定員に達し次第、受付を終了します。

第3回からのご参加も大歓迎ですので、ぜひご参加ください。



発行・編集：泉南市教育委員会事務局 教育部 〒590-0505 泉南市信達大苗代 374 番地の4
TEL：072-483-2581（教育総務課直通） FAX：072-483-7306
e-mail：k-soumu@city.sennan.lg.jp 市ウェブサイト：https://www.city.sennan.lg.jp

泉南市教育委員会ポータルサイトは、泉南市 HP のバナーかこちらの QR コードで⇒



西信達地区
ワークショップ
瓦版 vol.2

第2回テーマ

『めざす義務教育学校について』

西信達義務教育学校の新設に当たり、新しい義務教育学校をめざす姿を地域全体で考えるために、全3回の「西信達地区ワークショップ」を実施することとなりました。8月に第1回目のワークショップを実施し、たくさんの方にご参加いただきました。そして先日、第2回目のワークショップを実施しました。

日時：2023年9月9日（土）14:00～16:00

会場：西信達公民館 多目的ホール

参加者：計12名

西信達地区住民：8名

西信達小中学校教員：4名



第1回
『現在の学校について』

第2回
『めざす義務教育学校について』

第3回
『地域と学校について』

グループワークで意見交換

第2回ワークショップでは、西信達地区の住民と西信達小中学校の教員が3班に分かれて「新しい義務教育学校をめざす姿」と「実現するために必要と考えられる学校環境や取組」について、意見交換を行いました。



1班

西信達小中学校の教員の方から教育現場視点でのお話もあり、「小中の先生のつながりを深めて柔軟な授業ができるように連携してほしい」といった意見もできました。



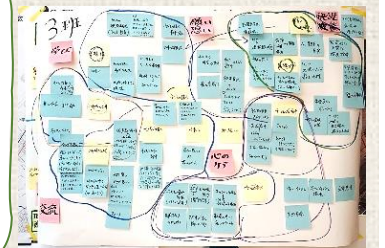
2班

どの方も西信達に愛着を持っていて、「西信達地区の歴史や文化を子どもたちに伝えたい」といった意見が多くでした。また、「子どもたちの居場所」についても盛んに意見交換が行われました。



3班

「地域の一人一人が誇りを持てる学校にしたい」といった意見や「大人と子どもたちが互いに教えあって、互いに刺激しあえる関係性を築きたい」といった意見ができました。



「こんな義務教育学校をめざしたい！」

— 住民の皆さまの意見や思い —

第2回では『めざす義務教育学校について』というテーマで、新しい義務教育学校をどのような学校にしていきたいか意見交換しました。まず「西信達地区住民の子どもたちへの願いや思い」を地域住民の方々にお話していただき、その後、「子どもたちの学習のこと」「子どもたち同士の交流のこと」「学校の施設や機能のこと」「学校と地域連携のこと」、「子どもたちの心のケアのこと」、「安全・安心のこと」の6つのトピックについて、意見交換をしました。また最後に、まとめとして、各班の「めざす義務教育学校の姿」を発表していただきました。

西信達地区住民の子どもたちへの願いや思い

- ・西信達を愛して、地区を自慢できる子どもたちに成長してほしい。
- ・あいさつがしっかりでき、活気のある子どもたちに成長してほしい。
- ・他人を思いやれる優しい子どもたちに成長してほしい。
- ・西信達の良さを継承しながら、新しいものを生み出してほしい。



意見交換した6つのトピック

子どもたちの学習のこと

- ・小中学校の授業の連携等で先生同士のつながりも強めてほしい。
- ・西信達地区ならではの歴史をしっかりと伝えてほしい。
- ・子どもたちがよりよい学習を行えるように、充実した設備環境を整えてほしい。



子どもたち同士の交流のこと

- ・いろいろな学年の子どもたちが交流できる場所や機会を充実してほしい。
- ・隣の学校との交流機会を増やす等、新しい友達を作る機会をつくってほしい。



学校の施設や機能のこと

- ・小学校低学年用のグラウンドも整備してほしい。
- ・図書室、自習室、コミュニティルームのような子どもたちが集まりやすく、自然と自習ができるような場所をつくってほしい。
- ・体が不自由な人にも優しいバリアフリーのつくりにしてほしい。
- ・新しい学習に対応した環境を整えてほしい。



学校と地域連携のこと

- ・地域住民と子どもたちが一緒に過ごせる場所があってほしい。
- ・地域活動（産業・文化）や保護者の仕事にもっと触れ合える機会がほしい。
- ・クラブ活動の指導者が足りていないので、外部の指導者がいてくれると良い。



子どもたちの心のケアのこと

- ・先生やスクールソーシャルワーカー、地域住民等が連携を強めて、子どもたちが気軽に話ができる環境・機会を作してほしい。
- ・個別の相談がしやすいように相談室や自習室等の小部屋を多く設置してほしい。
- ・小中学校の結びつきが強い分、高校での環境の変化が大きいため、在校生と卒業生が交流できる機会や場所を作してほしい。



安全・安心のこと

- ・地域住民の登校指導や見守り運動をより充実させたい。
- ・地域住民と合同避難訓練を行う等、防災教育に力を入れてほしい。
- ・避難所機能を持たせた多目的体育館を整備してほしい。
- ・道が狭く、子どもの飛び出しも多いので、交通安全指導をしっかりしてほしい。



各班の「めざす義務教育学校の姿」

1 班 **地域密着型の学校**
— 地域の愛情で子どもたちを育てる —

2 班 **歴史と文化と人のつながりで育ち**
世界にはばたく西信達

3 班 **地域の一人一人が**
自尊感情を持てる学校